

単
元
名

～常識への挑戦～

レディ・メイドについて意見を述べる美術評論家になろう

教科書出版社名 (日本文教出版)

○ 中学校 (3) 年 教科等 (美術科)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等でつけたい力)

- ・今まで学習してきた美術の常識を打ち破るような自由な発想や、独自性を持つ表現について考える。マルセル・デュシャンの作品「L.H.O.O.Q」「泉」を題材に、作品の意図や価値観を感じながら、レディ・メイドについて賛成もしくは反対の意見を、根拠をもって記述する。

(学校図書館等の活用でつけたい力)

- ・参考図書の筆者の考えや内容、インターネットの情報を参考にしながら、自分の意見に説得力をもたせる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…作品を見ながらデュシャンの作風を理解し、自分の意見を賛成か反対か決めてレディ・メイドやデュシャンについて書かれた図書やインターネットを調べる。
- 整理・分析…調べた情報の中で、自分の意見の根拠となりうるものを参考資料として活用し、ワークシートにまとめる。
- まとめ・表現・発信…参考資料やインターネットを活用しながら、自分の意見を、根拠を持って述べる。

○ 学習の展開 (全1時間) (学校図書館等を活用した時間は☆)

第1次 ☆	<ul style="list-style-type: none">・マルセル・デュシャンの「L.H.O.O.Q」を例に挙げて、実際に作品を生み出したデュシャンの気持ち想像しながらモナリザに落書きをする。・ロールプレイを用いてレオナルド・ダ・ヴィンチの立場と、マルセル・デュシャンの立場に立って考え、これが芸術として成立するかどうか考える。・デュシャンの「泉」を紹介し、芸術として成り立っているかどうか、デュシャンの作品に賛成か反対か。それぞれの意見について考え、図書やインターネットを活用しながら根拠をもって文章でまとめる。
----------	---

(本時 1 / 1 時)

☆学校図書館等活用(本時)の学習

本時のねらい
マルセル・デュシャンの「泉」について賛成・反対のどちらかで自分の意見を述べるができる

学習展開

時間(分)	主な学習活動	指導上の留意点
	<p style="text-align: center;">レディ・メイドについて意見を述べる美術評論家になろう</p>	
5分	<p>1.マルセル・デュシャンについて知る。 ・生まれた年代やレディ・メイドについての学習し、本時で学習する作品以外の作品も見る。</p>	・様々な作品を鑑賞しながら、デュシャンの作風を色々な角度から見る。
10分	<p>2.デュシャンと同じように、授業支援ソフトを用いてモナリザの作品に落書きをする。 ・作成後、授業支援ソフトを使つての提出箱に提出し、何点か、他のクラスメイトの作品を見る。</p>	・デュシャンの制作意図(なぜこの作品をつくつたのか)を考えながら、描き足していくようにする。
10分	<p>3.「L.H.O.O.Q.」について知り、モナリザとデュシャンの立場に立ってそれぞれの作者の気持ちを考える。 ・ロールプレイを用いて作者それぞれの考え方の想像を膨らませる。</p>	・モナリザの気持ち・デュシャンの気持ちをそれぞれ分けて考え、主にデュシャンの考え方と、自分の考えの違いに気づかせるようにする。
25分	<p>4.デュシャンの「泉」について知り、デュシャンの作品に対して、賛成か反対か、自分の意見をワークシートに書いてまとめる。 ・参考資料やインターネットを活用しながら、自分の意見を根拠をもって述べる。</p>	・「新たな価値を生み出す」ことにも触れて考えさせる。 自分の意見に具体性を持たせるために、参考資料としてレディ・メイドやデュシャンについて書かれた図書やインターネットを活用する。

